

年 月 日

館林市教育委員会教育長 様

申請者  
住 所  
氏名等

## 埋蔵文化財発掘の[ 届出・通知 ]について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)[ 第93条第1項・第94条第1項 ]、同法第184条第1項第6号及び文化財保護法施行令(昭和50年政令第267号)第5条[ 第1項第5号・第2項 ]の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり[ 届出・通知 ]します。

### 記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となる者(当該工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者)の氏名及び住所(法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地)
- 7 当該土木工事等の施工担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

### 添付書類

- ① 申請地の位置図(大体の位置がわかるもの)
- ② 周辺図(申請地の形や隣接地がわかるもの)
- ③ 建物配置図(浄化槽を含む)
- ④ 現況からの基礎掘削深度がわかる図面
- ⑤ 土壌改良がある場合は杭位置図(杭の配置、本数、太さなどがわかるもの)
- ⑥ その他内容を示す図面(建物以外の場合)

別記

文化財保護法第93条第1項・第94条第1項(○で囲むこと)

文書番号: 館教 号 年 月 日

1 所在地	館林市 (仮換地: 街区 )								
2 開発面積	m <sup>2</sup>								
3 土地所有者	住所:								
	氏名等: 連絡先: ( )								
4 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 官衙跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 城館跡 生産遺跡 水田跡 畠跡 その他の遺跡( )								
遺跡の名称	(市町村遺跡番号: )					員数			
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他( )								
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他( )								
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場または店舗 その他建物( )								
	宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・電気・水道等 農業基盤整備事業(農道等を含む)								
	その他の農業関係事業 土砂採取 その他開発( )								
工事の概要	盛土	+	cm	切土	-	cm	基礎掘削	-	cm
	地盤改良	有( 工法)・無・未定( 月 日地盤調査予定)							
	埋設物の確認	有・無 ※有の場合:(予定掘削面積 m <sup>2</sup> )							
	浄化槽	有・無 ※有の場合:( 人槽、横 cm、縦 cm、深さ cm)							
	その他事項								
6 申請者 (届出者と同様)	住所:								
	氏名等: 連絡先: ( )								
7 施工責任者	住所:								
	会社名:			事業所名:					
	代表者名:								
8 工事開始	年	月	日	9 工事終了	年	月	日		
10 参考事項									

指導事項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他( )
------	-----------------------

- 注1 届出者・通知者は、太枠線内に記入すること。  
 2 工事の目的欄は、該当項目を○印で囲み、該当項目のない場合は( )内に記入すること。  
 3 届出時の計画をすべて記入し、計画変更した場合は速やかに再提出すること。  
 4 「4」の内容が不明の場合は、群馬県の統合型地理情報システム「マッピングぐんま」を参考にすること。